

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 下越森林管理署
所在地	新潟県 新発田市
面積	143.95 ha
設定年	1977(H52)年 4月
保護林の概要 (設定目的)	天然スギとミヤマナラ等の広葉樹が混生した群落を形成し、雪崩地帯特有の植生を有する場所として、学術上貴重である。このため、スギやミヤマナラが生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



## モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、スギ群落の生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	2013年度の調査ではツキノワグマによるスギの剥皮が複数本に確認されたが、2018年度の調査では新しい剥皮は確認されなかった。保護対象であるスギは中齢から高齢まで健全に生育し、僅かであるが実生の発生も確認された。前回の調査結果から特に変化は無く、本保護林は健全な状態である。